

(5) 国内向け貸出の進捗状況

[18 年 3 月期の実績等の状況]

18 年 3 月期の国内貸出（インパクトローンを除く実勢ベース）は、17 年 3 月末比 3 兆 1,275 億円の増加となり、また、中小企業向け貸出については、17 年 3 月末比 6,250 億円の増加と計画の 500 億円を大幅に上回る実績となりました。

今後とも、健全な経営内容の中小企業に対する円滑な資金供給に本支店一体となり引き続き積極的に取り組んでまいります。

なお、18 年 3 月期実績において、早期健全化法に規定されている中小企業向け貸出の趣旨に反するような貸出は含まれておりません。

[18 年 3 月期の中小企業向け貸出の増強に向けた取組について]

当行におきまして、健全な経営内容の中小企業に対して円滑な資金供給を行うことは、金融機関の社会的責務と認識し、中小企業向け貸出の増強に向けて多様な施策を講じ、本支店一体となって最大限努力しております。

特に、中堅・中小企業マーケットにおける確固たる地位を確立することを基本方針とし、健全な経営内容の中小企業等の多様な資金ニーズに対しまして積極的な対応を実施しております。

なお、18 年 3 月期の推進体制と主な施策は以下の通りであります。

<推進体制>

①法人営業部ならびにビジネスサポートプラザ

「法人営業部」は中堅・中小企業との取引深耕及び新規取引先開拓を主たるミッションとし、中小企業の資金需要の発掘・資金ニーズへの対応に最大限注力しております。

す。一方、「ビジネスサポートプラザ」は、中小企業のあらゆるニーズに対応する専門拠点としており、信用保証協会保証付貸出や「ビジネスセレクトローン」等の定型商品を中心に、中小企業の資金需要の発掘・対応に注力しております。

②法人営業部「法人営業グループ」・ビジネスサポートプラザ「オフィス」等

個人取引を対象とした支店はあるものの法人拠点が無い地域に、最寄の「法人営業部」または「ビジネスサポートプラザ」の出先として、「法人営業グループ」「オフィス」ならびに「法人営業デスク」等の少人数体制の拠点を設置しております。

既存法人拠点の統廃合により広域化したマーケットを再分割することで、中小企業のお客さまに対するきめ細かな対応を可能とし、「ビジネスセレクトローン」等の定型商品の販売を主体に中小企業向け貸出の拡大を図っております。

③法人営業所

当行の拠点が無い店舗空白地における新規マーケットの開拓を目的に、法人の専門拠点である「法人営業所」を設置しております。少人数体制のもと「ビジネスセレクトローン」等の定型商品の販売を主とした貸金業務に特化することにより、ローコスト且つ効率的に中小企業向け貸出の拡大を図っております。

<18年3月期に実施した主な施策>

①推進体制の強化

「中小企業専担部付部長」等の人員の追加配置

ミドルマーケット等に対してきめ細かく取り組むべく「中小企業専担部付部長」を法人営業部に配置しておりましたが、実績面で一定の成果が認められ、お客さまからの評価も良好であることから、18年3月期は17名増員いたしました。

②商品の拡充・推進

a. 「ビジネスセレクトローン」の推進

スモールマーケット向けの主力商品である「ビジネスセレクトローン」につきましては、自治体との連携や、法人プロモーションオフィスを通じた顧客開拓等、積極的

な販売活動を行い、18年3月期には約5万2,800件、約1兆5,900億円の取組実績をあげることが出来ました。

b. 「Nファンド」の推進

ミドルマーケットに対しましては、採り上げ基準を標準化・簡素化したリスクテイク商品である「Nファンド」を積極的に推進いたしました。この結果、「Nファンド」は、18年3月期には、約3万4,400件、約1兆6,500億円の投入を行うことが出来ました。

c. 「SMB C-クレセルローン」の推進

年商30億円までのお客さまを対象とした新商品「SMB C-クレセルローン」の取り扱いを17年4月より開始し、18年3月期には約5,200件、約3,200億円の取組実績をあげることが出来ました。これにより、ビジネスセレクトローン等の既存商品とあわせて、お客さまの規模に応じて切れ目なく資金ニーズにお応えしていく体制を強化しております。

d. その他「リスクテイク商品」の推進

ミドルマーケットを主な対象とした「CLO方式」による資金提供スキーム「SMB C-CLO」は、18年3月期の募集分により、約1,700件、約1,200億円の取組実績となりました。

その他、昨年度より新たに投入した成長企業向けの「Vファンド」も堅調に伸び、その結果として、「ビジネスセレクトローン」「SMB C-クレセルローン」「Nファンド」を中心とした「リスクテイク商品」の18年3月期の取組実績は、約94,600件、約3兆7,100億円となりました。

e. その他

財務内容が良好な中小企業の起債ニーズへ対応した、純資産額1億円以上の法人に対する「小口銀行保証付私募債」の18年3月期の取組実績は、約200億円となりました。

また、取引の裾野を拡大することを目的に17年9月に兵庫県信用保証協会との提

携商品「スーパーじんそく」や、18 年 1 月に東京都信用保証協会との提携商品「ク
イック東京」の取扱を開始する等、18 年 3 月末までの累計で、21 提携商品の取扱と
なり、これらの 18 年 3 月期の取組実績は約 1,400 億円となりました。